

平成 31 年度 沖縄県国際交流・人材育成財団 専修学校(専門課程) 給付奨学生 **追加募集**について

沖縄独自の
給付型奨学金

H31.2.1.(金)

1. 制度の趣旨

沖縄の子供たちが家庭の経済状況にかかわらず進学の手機を得られるようにするとともに、沖縄経済を担う産業の人材育成にも資するよう、主として観光や情報通信分野の専門学校に進学した場合に経済的支援を行うことを目的とする。

2. 申込資格 原則として、次の(1)～(4)のすべてを満たしていること

(1)住民税非課税世帯または生活保護受給世帯の子息

※非課税世帯の証明は、家計支持者の市町村民税 所得割額が「0円」で確認

(2)平成 31 年度に専修学校(専門課程)への進学予定希望者で意欲と能力を有する人

(3)主として観光分野又は情報通信分野学ぶ学生

「観光分野」→ 語学関連・調理関連・美容関連・旅行関連などを含む

「情報通信分野」→ デジタルデザイン関連などを含む

ただし、関連分野として、語学・調理・美容・旅行・デジタルデザイン分野なども対象

上記分野以外(例えば、医療・福祉・芸能など)でも、レポート提出で対象になる場合あり。

(4)次の①～③のいずれかに該当する生徒

①平成 31 年3月末に沖縄県に所在する高等学校等を卒業予定の人

②沖縄県に所在する高等学校等を卒業後2年以内の人

③高卒認定試験合格者で合格後2年以内の人または合格する見込みの人

(ただし、当該試験合格時に沖縄県に住所を有する者)

3. 給付金額： 自宅通学(月額 3万円) 自学外通学(月額 4万円)

4. 学校推薦枠：1人 または 特別推薦枠：1人 ※繰上採用候補者枠：1人

注①：**特別推薦枠とは?**「観光分野」「情報通信分野」以外の分野においても沖縄の振興

に資するよう多様な人材育成を図る観点から学校ごとに1名の特別推薦枠あり

注②：大学等への併願希望者も応募することができます

注③：進学先の専門学校によっては、財団の本給付型奨学金を取り扱っていない場合があります。確認が必要です。

資料配布：2月1日(金) ～

書類提出期限：2月22日(金) 17時

問い合わせ・書類提出先：進路指導室 (担当：金城伸子)

※事前に電話連絡の上、来校して下さい。